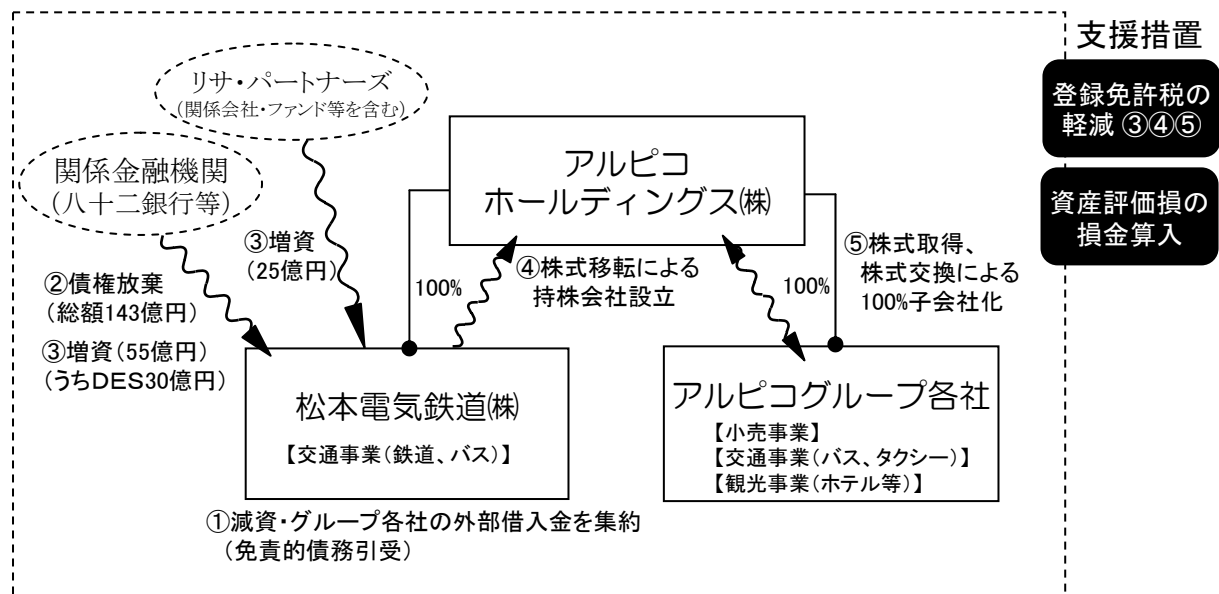


平成20年3月28日

松本電気鉄道株式会社及びグループ会社6社(アルピコグループ)の 事業再構築計画のポイント

松本電気鉄道(株)を中心とするアルピコグループは、関係金融機関から債権放棄を受けるとともに、減資、債務の株式化(DES)、第三者割当増資を実施し、財務内容の改善を図ります。また、株式移転により持株会社を設立し、事業系列ごとにグループ各社を再配置し(グループ内の株式持ち合いの解消)、グループ全体の経営戦略の策定、経営資源の最適配分等を実施します。

これにより、事業の選択と集中を進めつつ、最適なガバナンス体制を構築することで、収益力の向上を目指します。



【生産性の向上】

- ・自己資本当期純利益率 (ROE) を5.5%ポイント向上させる。

【財務内容の健全化】

- ・有利子負債／キャッシュフロー 10倍以内
- ・経常収支比率 100.0%以上

【事業革新】

- ・バス事業において、経営効率化(各バス会社の統合等)や利便性の向上(高速バス部門の強化)等に係る新たな施策の実施により、売上高販売費比率を5.9%低減させることを目標とする。小売事業においては、新たな販売戦略に基づく諸施策の実施により、売場面積当たりの販売費を7.0%低減させることを目標とする。

【従業員の推移】

- ・2,397名 → 2,331名(66名減) (新規採用229名)
- ・出向、転籍、解雇の予定はなし。

【計画期間】

- ・平成20年4月～平成23年3月